

# 男女平等に関する市民意識調査報告書

市では、市民の皆さんを対象に「男女平等に関する意識調査」を実施しました。

このたび、その報告書がまとまりましたので一部をご紹介します。

**調査目的** 市民の男女共同参画に関する意識と生活実態を把握し、(仮称)第5次男女共同参画行動計画策定の

ための基礎資料とします。

**調査期間** 平成27年9月25日～10月13日

**調査対象者** 市内在住の18歳以上の男女(無作為抽出2千人)

**調査方法** 郵送による配布・回収

**有効回収数** 874件(回収率43.7%)

**閲覧場所等** 情報公開コーナー(市役所第二庁舎6階)、図書館本館等でご覧いただけるほか、市ホームページでも公開しています。

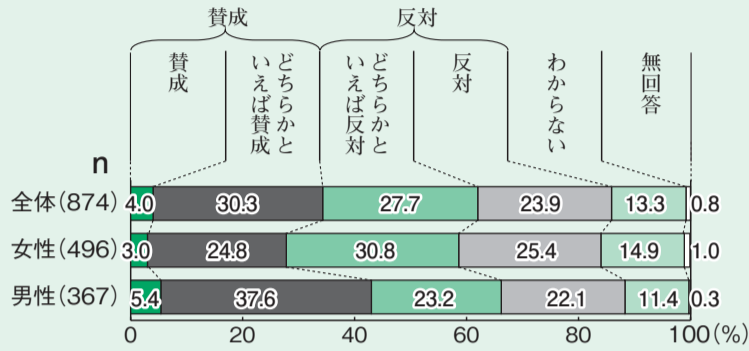
**その他** 下表のパーセンテージは、四捨五入しているため、合計値が100%にならない場合があります。

**問合せ先** 企画政策課男女共同参画室(☎042-387-9853)

## 仕事と家庭・育児・介護・地域活動について

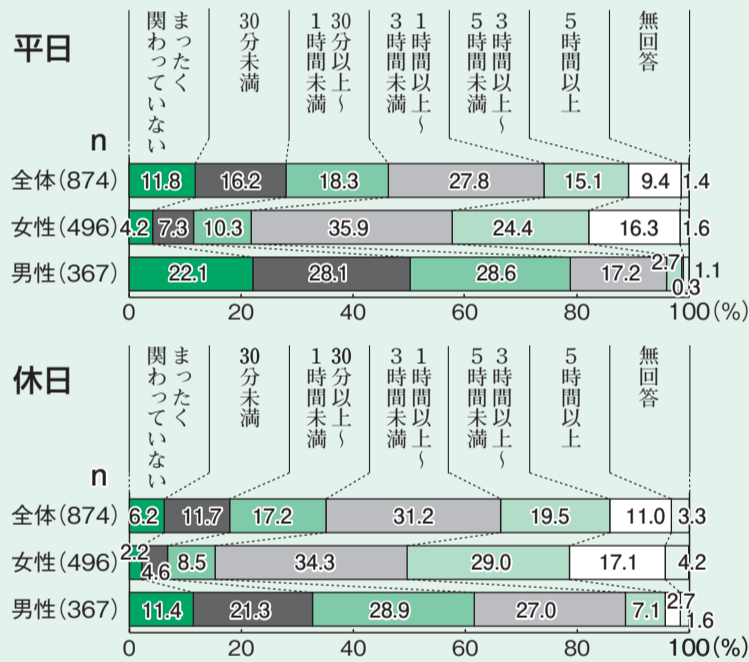
### 男女の役割分担意識(「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」という考え方)について

◆女性は「反対」の方が多く、男性は「賛成」と「反対」が横並びとなっています。



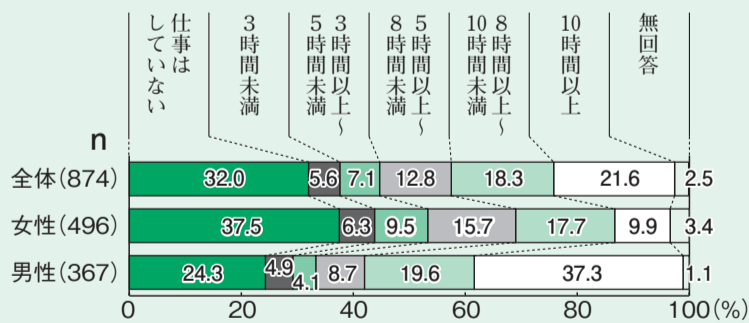
### 家事に携わる時間について

◆女性は3時間以上が平日40.7%、休日46.1%  
男性は1時間未満が平日78.8%、休日61.6%  
平日・休日とも、女性が多くの時間を割いていることがわかりました。



### 仕事に携わる時間について

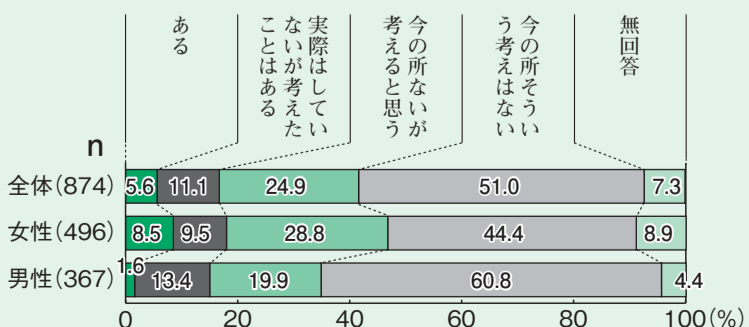
◆男性は「10時間以上」が37.3%と最も多くなっています。



## 介護について

### 介護のための転職・離職の経験について

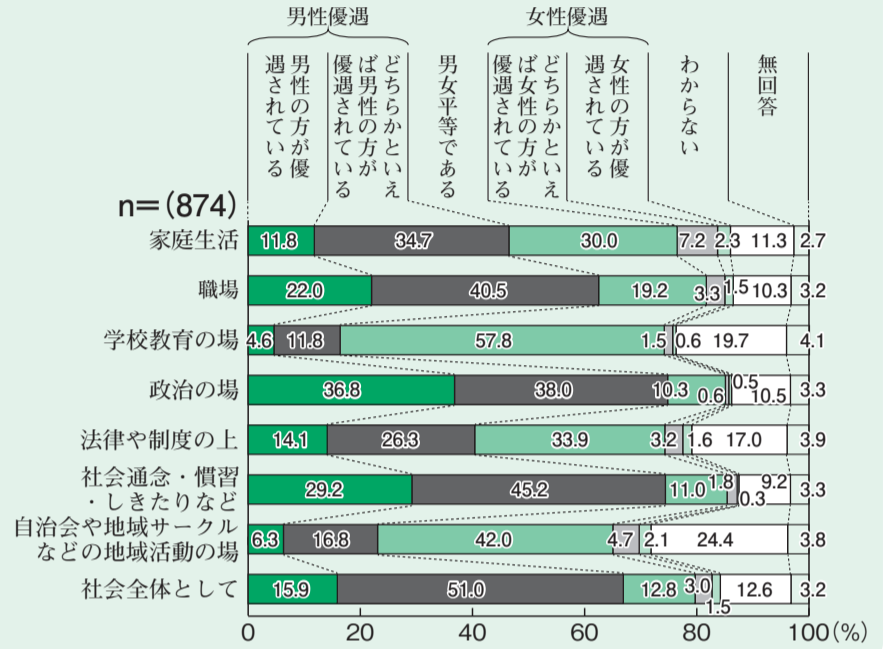
◆「ある」は女性の方が多く、「実際はしていないが考えたことはある」は男性の方が多くなっています。



## 男女共同参画の推進について

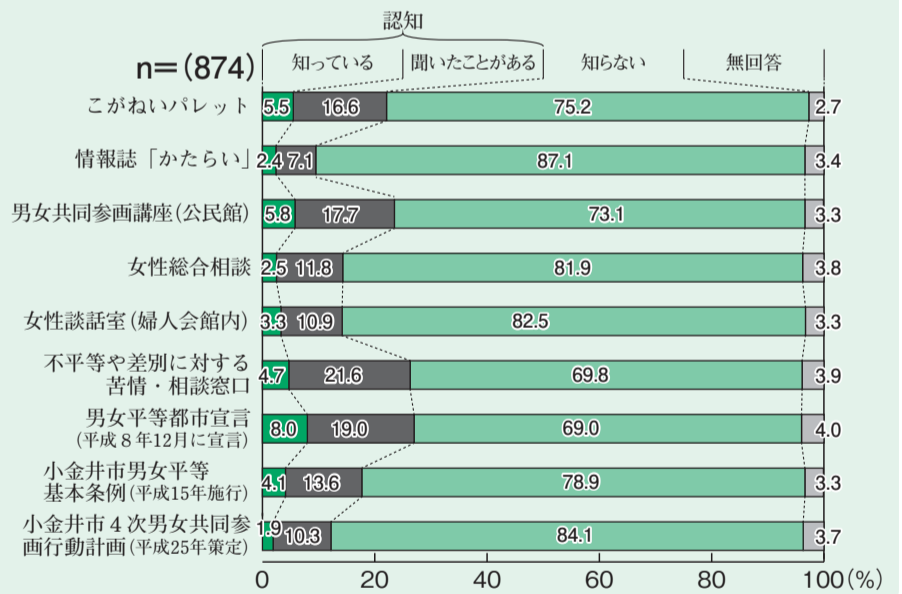
### 各分野の男女平等観について

◆「男性の方が優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合計した「男性優遇」と「男女平等である」との回答を比較すると、「学校教育の場」「自治会や地域サークルなどの地域活動の場」以外の面では、「男性優遇」との回答が多くなっています。



### 市の男女共同参画施策・取り組みに関する認知度

◆市の男女共同参画施策・取り組みについて、いずれの項目も「知らない」が多く、施策の周知度が低い実態がわかりました。



### 男女平等社会を実現するための施策要望について

◆男女とも「女性が働きやすい環境づくりの促進」と「子育て支援策の充実」が上位2位の順位となりました。

